

## トータス保育園午睡マニュアル

- 睡眠時の照明は、子どもの顔色が観察できるくらいの明るさを保つ。
- 必ず職員がそばにつき、見守る。
- 仰向け寝を徹底する。(医師がうつぶせ寝を勧める場合を除く)
- 午睡チェックをきめ細かに行い、必ず5分ごとに記録する。呼吸確認において、“目視のみ”はNG。実際に一人ひとりの身体に触れて、きちんと呼吸はしているか、異常はないかを確認すること。触れることでいち早く異常に気付くことができます。最悪の事態に陥らないためにも、日頃からこの呼吸確認は怠らざう行うこと。
- 体調不良などいつもと違う様子の際は、特に注意してチェックする。
- 薄着厚着をさせすぎない。冷暖房をきかせすぎず、室内を適切な温度や湿度に保つ。
- 新年度、長期休み明けの時期や体調不良明け時には、特に注意して、家庭での子どもの様子、睡眠時の様子や体調を保護者から聞き、保育園からも子どもの様子を細やかに保護者に伝える。
- やわらかい布団やぬいぐるみは使用しない。
- 紐、または紐状のもの(例:スタイの紐や玩具の紐、ベッドまわりのコード等)を近くに置かない。
- 口の中に異物がないか確認する。
- 口の中に食べた物や嘔吐物がないか確認する。
- コットや布団を敷く時は、棚など倒れるものがない所に敷く。
- 掛け布団や掛けタオルが顔にかからないように注意する